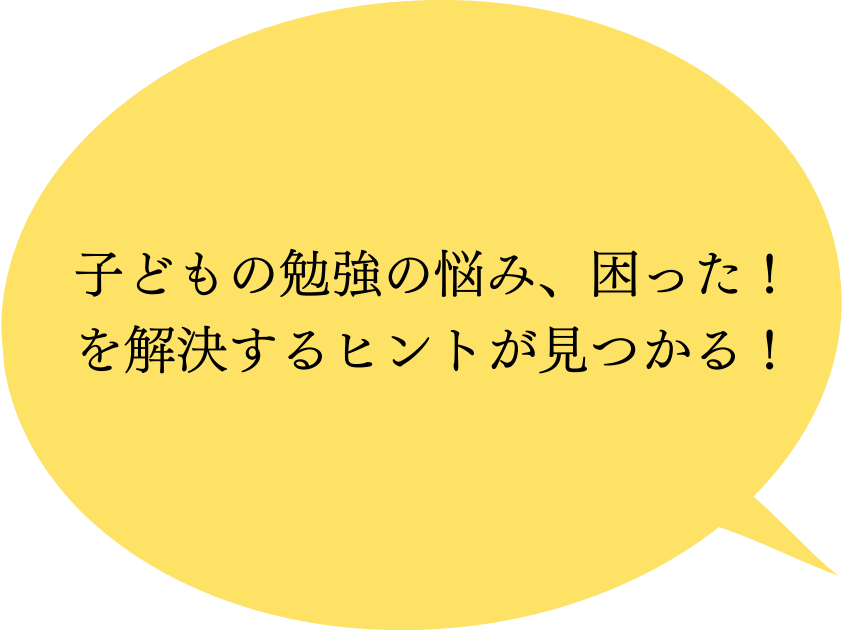




子どもの勉強の悩み、困った！
を解決するヒントが見つかる！

現役学習塾の代表が見てきた親子関係、学習指導のリアル

子育て、子どもの勉強についてのお悩みに役立つヒント の寄せ集め

著者：jukuchoh

スタディ@Homeオンライン塾代表

はじめまして！jukuchohです

誕生日

昭和の人間です

出身地

東京都新宿区

好物

鶏肉・豚肉・肉

趣味

ハムスターの飼育

特技

勉強を楽しく、わかりやすく教えること

今の目標

趣味の水泳でクロールのタイムアップ



学習指導、学習相談、進路相談のプロフェッショナルとして沢山の子供達の成績を向上させ、志望校合格へ導いてきました。指導をした生徒たちは勉強に対する意欲が向上し、これまで身につけることができなかった学習習慣を身につけることに成功しています。

私がやりたいことは、勉強を教えることだけではなく、学習面でお悩みのご家庭に寄り添うことです。

幼稚園のとき

隣に座っている男の子に自分の持ってきた牛乳をのまれてギャン泣きしてました。

小学校

肺炎なのに全力で走って救急搬送。目が覚めたら病院で、泣いている親がいました。死にかけました。

先生に

勉強で苦しんでいる子供たちを助けてたくて塾を作った。先生になりました。

現在

もっとたくさんの子供たちを助けて、オンラインの塾を作っちゃいました。

はじめに . . .

Instagramの投稿を始めてから一年と少しが過ぎました。初めのうちは一つ投稿するのに悪戦苦闘していましたが、いまではそれほど苦労せずとも週に1回投稿をできるようになりました。

知り合いのフォローは妻だけでしたが、今では1800人の方にフォローしていただけるまでになりました。インフルエンサーといわれている人たちとはフォロワーの桁が違いますが、私にしては一から始めてのことなのでとてもうれしく、フォローしてくださっている方々に感謝しております。コメントやDMもいただけるようになり、Instagramから私の教室に繋がってくださった方もでてきて、「楽しみにしています!」「こういう投稿をしてください!」「もっと詳しく知りたい!」などの声をいただくことも増えてきたの

で、これまでの投稿をまとめる形で私の思いや書ききれなかったことを加筆したものを配布させていただくことにしました。つたない文章でお恥ずかしい限りですが、少しでもお子様の教育に関してのお悩みをお持ちの保護者様のお役に立つことができばうれしく思います。

2023年4月

スタディ @Homeオンライン塾

代表 小野田晶之

<https://jukuchoh.com/online>

目次

<u>勉強しなさいに効果はあるか？</u>		01
<u>テレビやゲームに悪影響はある？</u>		13
<u>学年トップも夢じゃない？</u>		21
<u>やり抜く力の身につけ方</u>		26
<u>ベストな学習時間は？</u>		34
<u>ダメな勉強のやり方</u>		45
<u>勉強ができる子は遺伝で決まる？</u>		52
<u>塾に通っていて成果が出ないとき</u>		60
<u>目指せ！定期テスト400点越え</u>		67
<u>勉強の最短ルートの見つけ方</u>		74
<u>成功をつかむ人生</u>		85

やったらダメ！？
「勉強しなさい！」
の声かけは
効果あるのか？



子供を勉強させるためにしている親の 取り組みについて調査をしたら・・・

- 勉強したか確認している
 - 勉強中、ずっと横についてみている
 - 勉強する時間を決めて守らせている
 - 勉強するように言っている
- など

ふ～ん



効果が高かった順に並び替えると

- 1.勉強中、ずっと横についてみている
- 2.勉強する時間を決めて守らせている
- 3.勉強したか確認している
- 4.勉強するように言っている

お手軽なものに効果はない
らしい・・・



なかでも

「勉強するように言っている」は・・・

**効果が全くなく、むしろ、
母親が娘に対して言うこと
は逆効果になるケースが多
いようです。**

ちなみに・・・



勉強への関わりは、男の子なら父親、女の子なら母親など、同姓の方が効果が高いそうです。



そんなん、
共働きで無理ですがな・・・

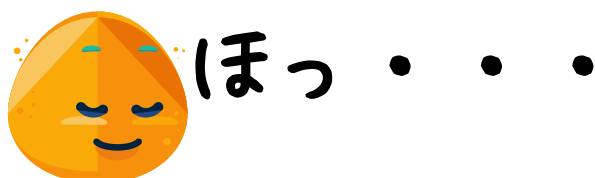


大丈夫！



おじいちゃん、おばあちゃん、
おにいちゃん、おねえちゃん、家庭
教師、学習塾など・・・助っ人でも
効果があるそうです！

丸投げは良くありませんが、全てを
抱え込む必要はありません。



結論

「勉強しなさい」の声かけは、効果がないか、逆効果になるからやらない方が良い



勉強しろって言われたくない！

子どもの勉強に取り組む姿勢、やる気についてお悩みの保護者様はとても多いと感じています。私自身どうすれば子どもたちに勉強に対してやる気を持ってもらえるだろうと悩み試行錯誤してきましたが、残念ながら「こうすれば絶対にやる気になる！」のような解決策はいまだに見つかっていません。。「”やるきスイッチ”、私にも教えてほしい！」と、とある塾の門戸を何度たたこうと思ったことか。。。はたしてこの難問を解く方程式などあるのでしょうか？

お父さま、お母さまに勇気を出して質問したいと思います。皆さんが子供のころはどうだったのでしょうか？

勉強したくて仕方がない！勉強が楽しい！

何時間でも勉強していきたい！

そんな子供だったという方は、少数派ではないでしょうか？

たいていは今の子たちと同じように、できれば勉強をやりたくないと考えていませんでしたか？ ご自身も親から「もっと勉強しなさい！」と叱られてきませんでしたか？

わたし自身、中学生のときに父親から「車で新宿まで出かけよう！」と誘われ、どこに連れて行ってくれるのだろうとワクワクしていたら、新宿駅近くの有名な予備校に連れていかれ、「だまされた！」と思いましたが後の祭りで、何が起きているのか理解できないまま夏期講習に参加させられたことを鮮明に覚えています。経験上、私はこのやり方をお勧めしません！もちろん、痺れを切らした親がとった苦肉の策であったことは自分も親になった今は理解できます。

本当に必要なのは「やる気」ではなく・・・

自分から勉強するのと、人から無理やりやらされるのでは、成果は全く変わってきます。だからこそその「やる気を出せ！」なのですが、実はここに落とし穴があります。

自分から勉強する子になってもらいたい。だからやる気を求める。ほとんどの方はそのように考え、そしてそれは正しいことだと思います。しかし、最初の話しに戻りますが、どうしたらやる気を持ってもらえるのでしょうか？じつは...

自分から勉強する＝やる気が必要

ではなく

自分から勉強する＝やりたくないことも頑張れる

のようになっていかなくてもはならなかったのです。これは、大人になってからも必要なことですよね？私たちはやりたいことだけではなく、やりたくない事にも向き合っていく精神力が必要なのです。

変えなくてはならないのは行動

では、どうすれば”やりたくないことを頑張れる”ようになるでしょう？まず、”やる気”とは言葉の通り”気持ち”のことです。一方、”やりたくないことを頑張る”こととは、”行動”を指しています。

自分の気持ちを変えることはもちろん、人の気持ちを変えることは本当にむづかしいではないでしょうか。ましてやそれが嫌いな勉強であればなおのことでしょう。しかし、行動を変えることは苦勞はするかもしれませんが、できない事ではないと思います。

例えば、薬を飲むことを嫌がる子に「薬を好きになりなさい」と言っても、嫌いなものを好きになることなどできません。しかし、「嫌いでも頑張って飲みなさい」であれば、嫌々でも飲んでくれます。

それに加えて、「この薬はあなたの辛い熱を下げるためにどうしても飲まなくてはならないの」など、理由や飲んだことによる良い作用についての説明があればより成功に近づくでしょう。

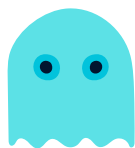
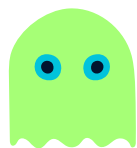
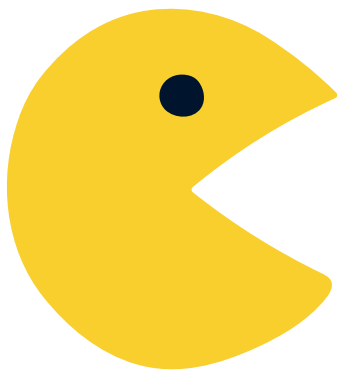
勉強の話に戻しましょう。子どもの気持ちに対して、
「勉強を好きになれ」＝「やる気を出せ」よりも、行動を
変えるために「少しでも頑張ってみよう」＝「嫌なことに
向き合う訓練をしよう」のほうがより効果的で、将来のため
になるのではないのでしょうか？

これこそが私がやりたいことなのです。子どもの気持ちを
を否定することなく、寄り添い、「一緒に頑張ろう」と声
をかけてあげたいのです。

[目次に戻る](#)

それってどうなの？

テレビやゲームは
子供の学力に悪影
響を及ぼすのか？



テレビ視聴時間の平均	2.2時間
ゲームをしている時間の平均	1.1時間

対象は小6 厚生労働省の調査結果

ふ～ん



相関関係と因果関係

学力の低い子、肥満の子、問題行動を起こす子がテレビやゲームを長時間利用しているのか（相関関係）

テレビやゲームを利用するから学力が低い、肥満になる、問題行動を起こすのか（因果関係）

研究結果：

相関関係はあるが因果関係はほぼない

因果関係についての研究では
幼少期にセサミストリーとなどの教育番組を見て育った子供たちは就学後の学力が高いことがわかっている。

ゲームも同様に、ロールプレイングゲームなど複雑なゲームは、子供のストレス発散につながり、創造性や忍耐力を養うのに良い影響があると主張されている。

いっぱい
やらせちゃおかな



つまり・・・

テレビやゲームそのものが悪いのではなく、使用時間に問題がある。では、

その境界線となる時間は・・・

**2時間を超えると悪影響
は飛躍的に上昇する**

らしい・・・



ちなみに・・・

テレビや、ゲームをやめ
させても学習時間はほと
んど増えなかった。

まじか～



けっきょく何がいけないのか？

家庭での子どもの過ごし方に悩まれている方は多いと思います。昔に比べ、外遊びの機会は減っていますし、気軽に友達と遊べない現代っ子はどうしたって家でテレビやゲームの使用時間が長くなりがちです。そうならないために習い事を入れまくったり、皆様ご苦労されているのではないのでしょうか？共働きで保護者様不在の時間が長いと、ゲームやテレビの視聴をコントロールすることがむづかしいですが、親が不在の時のルールなどを決めておくといよいでしょう。また、ゲーム機器やスマートフォンなどは、保護者側で使用時間を設定するなどできるので、子どもとよく話し合っ
て決めておきましょう。

こういうことを反抗期を迎える前にやっておくことがとても大切です。お子様が反抗期を迎える中でやろうとすると、まずうまくいかないでしょう。

私の教室の受験生の男の子で、スマホに依存していることに腹を立てたお父様がスマホを取り上げたところ、家で大暴れして児童相談所に一時保護されたケースがありました。2週間ほど家に帰れず、カウンセリングなどをうけて落ち着いたところで自宅に帰されたのですが、親子関係は最悪な状態でした。勉強ができない子ではなかったので、受け入れ先の高校をお母さまと一緒に考え、何とか私立高校に推薦での進学が決まり無事に高校生になりました。私はこの問題は子どもの学習との関係の話より、子供の人格や対人関係、親子関係への影響のほうが大きいと考えています。そして、これらのことはスマホやゲームそのものに問題があるわけではなく、それらをコントロールできない状況で使用していることが子どもにとってとても危険なことであり、それが問題なわけです。家庭内で決めたルールを守ることをベースにして考えましょう。

スマホやゲームの話だけでなく、ご家族でよく考え、子どもも納得する形でルールを決めましょう。

もちろん・・・

私たち親のほうも一緒です。親がスマホ依存になっているようなら、改めるいい機会になるかもしれません！

Instagramストーリーズでのアンケート

我が家のゲーム事情について

- ・ 父親がゲーム依存だと思う 18%
- ・ 子供はゲーム依存気味かも 42%
- ・ 家族全員でそれなりに楽しんでいる 29%
- ・ 家族のだれもゲームをしない 11%

[目次に戻る](#)

頑張れば定期テストで
学年トップ10に入れる！
必勝のための準備
とは？



準備期間を3つに分ける！

テスト終了から次のテストの準備が始まっていると考えましょう！

期間

目安となる学習時間

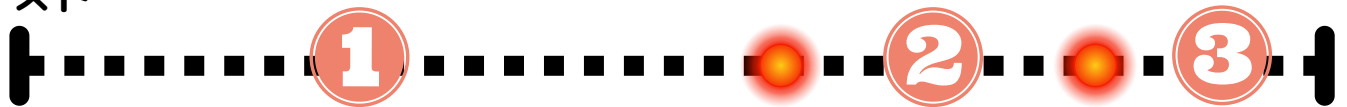
- | | | |
|---|------------|---------|
| ① | テストからテストの間 | 30分～1時間 |
| ② | テスト2週間前 | 2時間以上 |
| ③ | テスト1週間前 | 3時間以上 |

この期間に英語と数学の提出課題を授業で進んだ範囲と同時進行で進めておけばテスト2週間前に他教科のための時間が割ける

ここからが勝負です。これまで解いてきた課題で、間違えた問題、解き方がわからなかった問題は理解できるまで何度も解きなおしましょう！

中間
テスト

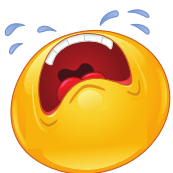
期末
テスト



2週間前

1週間前

テスト直前の土日は朝2時間、午後2時間、夜2時間の合計6時間以上は時間をとりましょう！



がんばりま～
すうう！！

全教科の課題をテスト1週間前までに終わらせることに集中しましょう。
解答丸写しは絶対にダメ！！

そうはいってもやはり子供には良い成績になってもらいたい！勉強してもらいたい！

もちろんそうでしょう。安心してください。そのために私たち学習塾などの学習支援のプロがいます！

中学校に進学したらいやでも受けなくてはならない定期テスト。（最近はこれをなくそうとしている学校も出てきました。）一昔前は相対評価（偏差値がでるのは相対評価です）で、今は絶対評価に変わったため、良い成績をとれば全員が5になれますし、その逆もあります。このテスト結果に多くのご家庭が一喜一憂し、慌てて塾に行かせてみたり、通っている塾でよい結果につながらないからと塾変えをしたりしているわけです。私たちプロはお金をいただいて成績を上げるために指導をしているわけですから、お預かりした以上は必ず結果を出そうと必死で取り組みます。少しでも自慢させていただくと、私の教室には学年1位を取る生徒が少なくありません。その生徒たちは1位の子が入塾してきたのではなく、例外なくうちの塾から中学校に進学した子たちです。

しかしながら、通っている生徒全員がよい成績になるかといえば、残念ながらそう簡単ではありません。どうしても生徒の取り組み方によっては思うようにいかないこともあります。と、少し言い訳がましくなってきましたが、大切なことは計画をたてて実行することです。行動に移すことができなければプラスの変化は起こりませんから。

さて、定期テストで結果を出す方法、私たちが考えているものと子どもたちが考えているものとはかなりのギャップがあります。いちばんは、いつ何をどれくらい勉強しなくてはならないかです。多くの中学生たちはテストが終わったら自分たちは解放されたと思ってしまい、そこからしばらくは全く勉強に意識が向かなくなってしまう。本来であれば結果の見直しを含めて次に向けての計画づくりに入らなくてはならないのですが、塾などに通われていない子供は、学習時間0時間になってしまう生徒もいるはずです。

これでは結果など出るはずありません。Instagramの投稿では定期テスト必勝法のような書き方をしましたが、実はそういうことではなく、毎日きちんと勉強に取り組んでいる中の節目にテストがあるのだということをお伝えしたかったのです。”週末6時間勉強”できなくとも、”毎日30分必ず勉強する”は習慣にしていれば負担はそれほどではないはずです。子どもにどうやって30分勉強させるか、その30分をどう使うかは、Instagramの投稿を参考にしてみてくださいね！

Instagramストーリーズでのアンケート

お子様の1日の学習時間はどれくらい？

- 3時間以上 10%
- 1時間くらい 46%
- 30分以下 28%
- 全くしない 17%

[目次に戻る](#)

成績を上げるために身につけなくてはならない

「やりぬく力」は どうやって鍛える？

おしえて、おしえて～



何をやっても続かない。勉強もはじめのうちは頑張るけど、すぐにあきらめてしまい、結果いつもひどい成績・・・



10分やったから、もういいっしょ。おやすみ～

かーさんは悲しいよ



「継続してやり抜く力」＝「非認知能力」

忍耐力がある、社会性がある、意欲的である、
など一般的に「生きる力」とよばれている。

「非認知能力」＝「生きる力」

心の持ちよう、どのように考え行動するかの能力

学力を向上させるために

非常に重要！

どうやったら身につく
んですか？？？



「やり抜く力」は筋トレ と同じ方法で鍛える！

なんかできそうな
気がしてきたあ！



いいね いいね
やればできる！
未来は変わる！

大切なことは継続と反復

親（トレーナー）：

努力で未来を変えることができることを言い続けよう！

子（選手）：

小さな成功体験を繰り返し積み上げていこう！

声のかけ方が重要！

子供に対して

「能力は生まれ持ったものではなく、
努力によって伸ばすことができる。」

を継続的に声かけ

※このような声掛けが子どもの非認知能力を伸ばす効果があることが研究・実験によって証明されている



大切なことはあきら
めずに継続すること！
You can do it!

やってはいけない声かけ！

「どうせ続かないんでしょ」

「お父さんもお母さんも勉強苦手だったからあなたも同じよ！」

「今から身につけようとしても無理よ」

などのステレオタイプの声かけ



大切なことは

IQテストや学力テストで計測される能力は「認知能力」と呼ばれ、忍耐力がある、社会性がある、意欲的であるなどの人間的な特徴のことを「非認知能力」と呼びます。認知能力を上げるためには勉強することが重要に思われがちですが、実際は非認知能力が非常に重要であることがシカゴ大学の研究で明らかにされました。

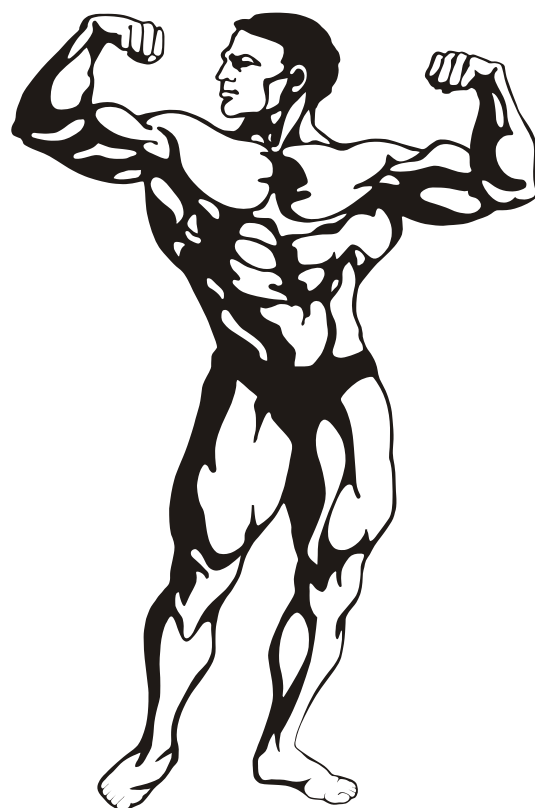
認知能力の高い子供を育てるには教育はできるだけ早期に行うことが良いとされています。ある程度の年齢に達してしまうと矯正が非常に困難になるからですが、最新の研究では非認知能力はある程度の年齢に達していても改善が期待できることもわかってきました。

結局のところ、学習を習慣化することや、目的をもって課題に取り組み、それをやり抜く力は、非認知能力が高くないとできないことです。ゲームを控える、スマホを使わないなどの生活習慣を改善するだけでは十分ではありません。

それに加えて筋トレのように改善のための訓練をしていかななくてはならないのです。また、保護者はその取り組みを支援するために、「能力は努力によって伸ばすことができる」というメッセージを繰り返し子どもに伝えていかななくてはなりません。

これだけすれば大丈夫！のように簡単なものはないですが、だれでもきちんと取り組めば身につけることのできる力でもあります。

どうですか？頑張ってみますか？



[目次に戻る](#)

**ベストな学習時間は
どれくらい？**

学習時間 の最適解

を見つけよう！



1

スタートからゴール までに必要なことは？



受験勉強、資格試験、定期テストなど、目的によっても必要な時間は変わります。

やるべきことを明確にして必要な時間を逆算しよう



2

自分の優先順位を認識する



ゲームやテレビ、読書、
友達との時間、家族との
時間、etc...

その中で勉強の
時間の優先順位
はどこですか？

3

1日の中で勉強に使える時間を把握する



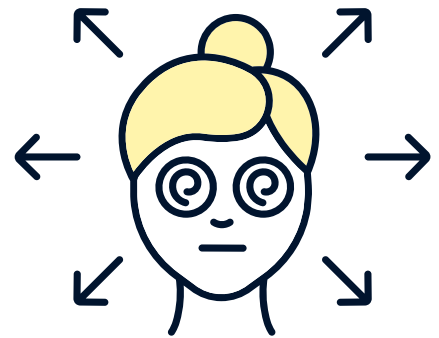
学校がある日、お休みの日、習い事のある日では違いますよね？

1週間単位で
学習を計画し
ましょう

4

集中して学習できる時間の限界を知る

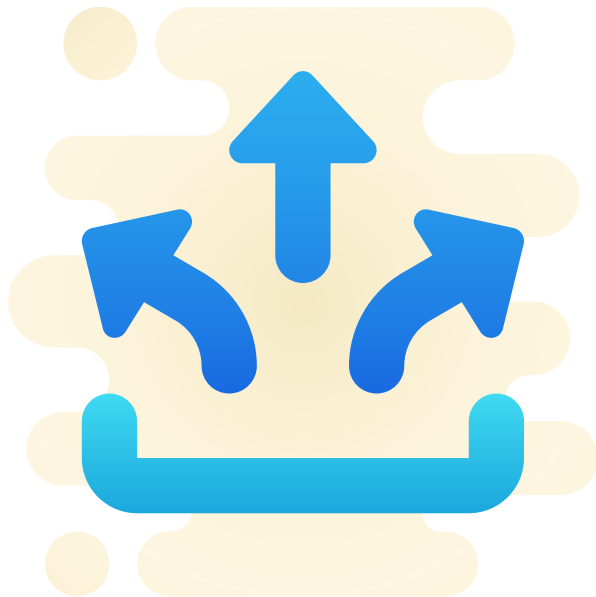
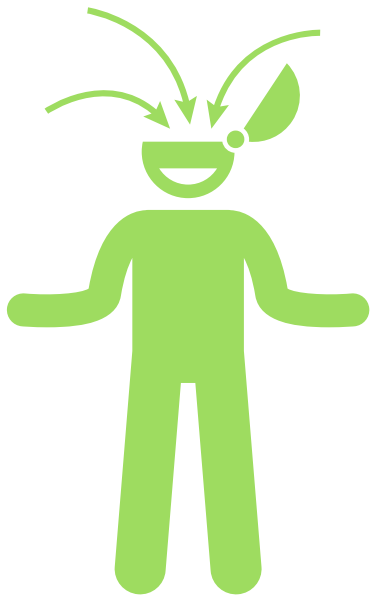
集中が続く時間には個人差があります。
無理して長時間続けるよりも、短くとも集中できる時間で勉強時間を刻みましょう。



連続何時間ではなく、トータル何時間で考える

5

インプット（学ぶ）の時間と
アウトプット（練習の時間）
を分けて考え



3（input）：7（output）
の黄金比で時間を区切ろう

6

成功者のやり方を まねしよう



同じ目標の成功者がいる
はずです。その人がどう
やって目標をクリアした
かを知らべよう。

良い模範を真似
することは賢い
やり方です！

時間よりも大切なもの

学習に大切なことは準備と効率化です。「○時間勉強しなさい」のような声かけは、あまり効果的とは言えないでしょう。私は「何時間勉強したらよいですか？」のような質問には、「時間ではなくタスク（やるべきことをリスト化したもの）で管理するように」とアドバイスしています。勉強を苦痛に感じる子どもは、何をどう勉強したらよいのかを知らないことが多いです。そのような子どもたちに時間だけを指示しても、ほとんどの子が5分と集中が続きません。しかし、やるべきことが明確であれば、少なくともリストひとつくらいは終わることができるでしょう。立派な前進です。これを積み重ねていくことで学習にリズムが生まれ、あとどれくらいで終わるかのめどが立つようになってきます。早く勉強から解放されたい子どもは、次のステップとして「どうしたら早く終わることができるだろう」と考え始め、効率化を身につけていきます。（※答え丸写ししたり、一人では真剣に取り組むことのできない子はしばらくは目の届くところで学習させるとよいでしょう。）

子どもに対して無茶な勉強時間で拘束したり、こなさ
きれないタスクを与えることはかえって逆効果です。ま
ずは実際に取り組むことのできる量を決め、増やす必要
があるのなら段階的に増やしていくとよいと思います。
タスクで勉強を管理する際に注意したいことは、決めた
リストを早く終えたからといって、追加の課題を与える
ことには慎重になってください。早く終えても追加され
ると知った子どもは時間調整をします。せっかく学
習の効率化を考えさせる訓練をしているのに、真逆に作
用してしまう危険があるので、どうしても必要であれば
子どもの了解を得てからにしてください。

Instagramストーリーズでのアンケート

子どもが「もう勉強したくない！」といってきたら？

- 徹底的に話し合う 48%
- 見守る 41%
- しかりつけやらせる 9%
- あきらめる 2%

本当に子供のため？

「あなたのために言っているのよ」

親であれば似たようなことを一度は子どもに対して言ったことがあるのではないのでしょうか。私ももちろんあります。でも、これっってもし自分が言われたとしたらどうでしょう？ありがたいと素直に思えますか？何か恩着せがましくもあり、批判されているように感じることはありませんか？大人でさえそうなのだとしたら、より不安定で繊細な心の子どもたちはもっと強くそう感じてしまうのではないのでしょうか？

変わらなくてはならないのは・・・

子どもの成績を伸ばしたいがうまくいかず、私との面談の場で子どものやる気や行動を批判される保護者の方は少なくありません。しかし、それが良い結果につながるケースは非常に少なく、むしろ悪戯に親子関係を悪化させているのではないかとさえ感じてしまいます。そんなときの決め台詞が「あなたのために・・・」です。

もちろん、全く叱らない、悪いところを指摘せずに済ますことなどできませんが、求めるハードルが高すぎるのではないかと感じることも多く、こういう場で親が私のような第三者に対して自分の目の前で自分のことを悪く言っているというのは、子どもにとっては辛い体験なはずです。たくさんの子供達の学習相談をしていくうち、まず先に変わらなくてはならないのは、私たち大人、親の方ではないだろうかと思うようになりました。

**やる気がないことに取り組んでもらうために、
やる気をくじいてはいけません。**

[目次に戻る](#)

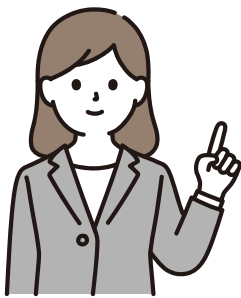
こんな勉強のやりかた

今すぐや
めよう!



はいはい、
やりゃ～イイんでしょ？

出来るようになることより、 課題をこなすことの方が大切



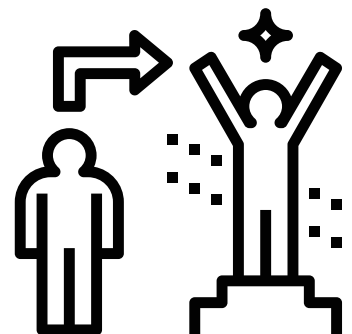
それ、間違ってます!

勉強を作業にしないこと

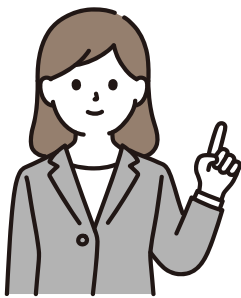
こなすだけの勉強に意味はありません。「たくさん勉強した」より「～がわかるようになった」が大切

「見直すポイント」

1日1日、「勉強前と勉強後でどう変わったか」にこだわりました。



参考書を読むばかりで問題を解かない（解く量が少ない）



それ、間違ってます！

演習量を増やそう

わかりやすい参考書は解った気分にはしてくれますが実際にできるかどうかを試さなくてはならない。

「見直すポイント」

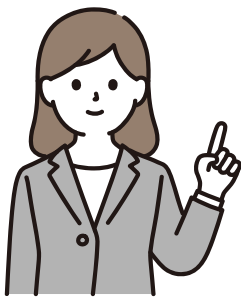
インプット30%

アウトプット70%

の黄金比で



ど素人なのにプロのピッチャーからホームランを打とうとする



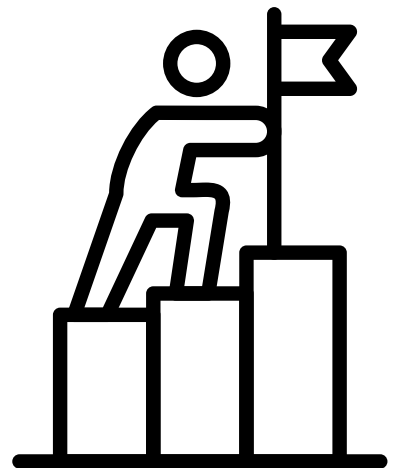
それ、間違ってます!

実現可能な目標から

いきなりトップクラスの成績を求めてはいけません。

「見直すポイント」

目標を高く持つことは大切ですが、いきなり頂上を目指すのではなく、手の届く目標からスタートしていきましょう。



注意すべきはプライドと取り組む姿勢

勉強のやり方を変える必要のある生徒は結構いますが、学年が上がるほど変えることがむつかしくなっています。最も難しいと感じるのは、大学受験生で、志望校が実力よりも相当上にある生徒です。もちろん、着実にステップアップして見事に逆転合格を成し遂げる生徒たちもいますが、失敗する層によく見る特徴として、実力が伴っていないのに、プライドが高く基礎的な参考書や問題集をなめてかかってやろうとしない。（同じ大学を志望している友達がすでにハイレベルなことをやっているのを見栄もあってそれにつられている）のようなことがあります。そして、私たちがいくら言っても全く聞く耳を持ちません。

こういう生徒からはよくこんな言葉を聞きます。

「こんなことやっていて合格できるんですか？」

これに対しての答えは、

「これができないようでは合格できません。」

なので、どうあってもできるようになるまではやらせようとするのですが、まず取り組みません。

そして自分がネットで調べてきた参考書や問題集に片っ端から手を付けるのですが、当然全く太刀打ちできないので実力は少しも上がらないまま、次から次へどんどん難しい問題集に手を出していきます。

結果としては絶対に行きたくないといっていた大学に出願する羽目になるか、全く無理なのに志望校を変えず、不合格になり浪人することになっても

「おれ〇〇大学受けたんだけど落ちたんだ」など、

「俺そこ受けるくらい頭いいんだぜ」的な見栄を張ろうとします。謙遜になって足元を見ながら勉強しなければ毎年同じ過ちを繰り返すでしょう。

小学生、中学生の場合は、子どもよりも保護者側がこの大学受験生のようなプライドというか、子どもに対して過度の期待をされている方たちがいるのを感じています。

もちろん、私も我が子には期待もしますし、できる限り良い成績、良い進路に進んでもらいたいです。しかし、それにはふさわしい努力と、実現可能な計画が必要です。そして、それを実施するのは子どもたちなので、年齢が上がるほどに親の言うことは聞かなくなっていくます。つまり、親は子どもがある程度の年齢になれば、子どもを信頼してゆだねるしかなくなるのです。

私が小学生のうちに学習習慣や正しい勉強のやり方を指導したい理由はここにあるのです。親の言うことを聞かなくなったとしても、正しい勉強のやり方が身についていれば、子どもの好きなように勉強させても変な方向に行くことはまずありません。

[目次に戻る](#)

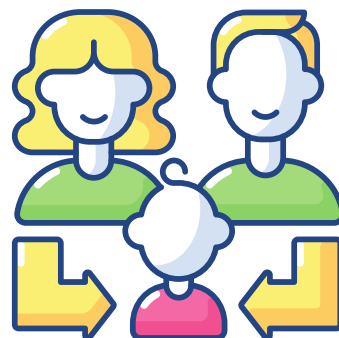
遺伝？ 環境？

**勉強できない子は
何をやっても無駄
なのか？**



塾にも行かせてるし、家庭教師もつけてるのに・・・

教育環境にお金や時間をかけている家庭の子どもの学力は総じて高い傾向にあります。



しかし、その一方で時間やお金をかけても成果があまり感じられないという意見も多く聞かれます。

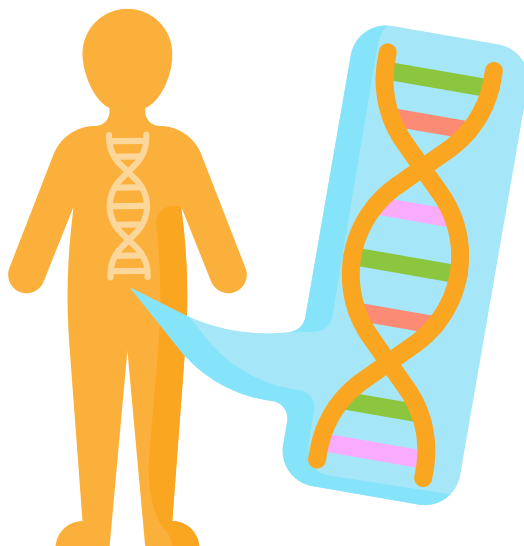
専門家による研究では

子どもの学力は

遺伝60% 環境40%

の比率で影響がある

というレポートも存在します。



しかし注目していただきたいのは、
遺伝で決まるとされる60%の方ではな
く、環境要因で変わる40%の方です。



子供の発達には個人差もあります。特に幼児期や小学生の学童期の子どもたちは、体や脳の発達にも相当な開きがあるはずです。

中学生、高校生であっても同じです。それを遺伝的要因として切り捨ててしまうようなことは絶対にしてはいけません。



遺伝的には自分よりも優れているであろう人は確かにいるでしょう。

しかし、そうであったとしても努力で克服できることはたくさんあります。

大切なことは、親が諦めてしまわないこと。子供が諦めないようサポートし続けることだと思います。

**DON'T
GIVE UP**

地頭が良い子たち

何を教えてもすぐ理解し、できるようになってしまいう子は確かにいます。一方何度説明しても、どれだけわかりやすく解説したとしても中々理解がついていかない子もいます。ただ、いわゆる地頭が良い子だからといって、必ずしも成績が良いかというとそうでもないケースもあります。勉強が雑なせいでテストでミスが多発してしまい、結果成績が振るわないということもあるからです。反対に、自分はあまり頭が良くないと思っているから勉強に時間をかけ、地道な努力を続けることで非常に成績の良い子たちもいます。

当たり前ですが、小中学校は義務教育です。そこで学ぶことは一般教養の中でも基礎中の基礎なわけです。理解するまでの時間や、覚えるのに必要な時間には個人差がありますが、どんな子でも時間を掛ければ必ず克服できるはずです。ただ、その子に必要な時間にかかる前にあきらめてしまったり、非効率的な勉強をしているから結果につながっていないのです。

誰でもテストで100点をとれる可能性を持っています。もちろん、塾にもいかず学校の授業を聞いて教科書を眺めているだけでそれができてしまう子もいれば、塾に行ったり、家庭学習を地道にすることで100点をとっている子もいます。しかし今スラスラできている子も、どこかのタイミングで必ず行き詰ります。その時に努力することができなければ、やはり落ちこぼれていくしかないのです。

一生懸命取り組んでいる子たちに励ましの言葉を送ります。今苦しんでいることは、のちに待っているさらなる試練を乗り越える力を蓄えているところだと思って努力を続けましょう。しかし、その試練を毎回乗り越えていくなら、その先には素晴らしい未来が待っているはずです。それは大学受験かもしれません。あるいは、将来の夢を実現することかもしれません。

信じてください。君の努力は必ず報われます。

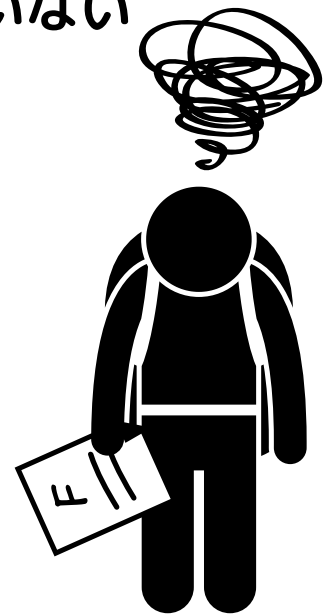
[目次に戻る](#)

個別指導の

塾で成績が上が らないときの チェックポイント

塾側に問題がある場合

- ① 指導計画がアルバイト講師任せになっている
- ② 勉強が復習中心
- ③ テキストが簡単（難し）すぎる
- ④ 講師の採用基準が低いための確な指導ができない
- ⑤ 今日何する？と聞いてくる・・・つまり無計画
- ⑥ 学校の進捗と塾の進捗があっていない



成績の上がる塾がやっていること

- ① 個々に合わせてプロが計画を立てている
- ② 予習型の塾である
- ③ 学力や目的に合った教材が使われている
- ④ 授業の進捗管理がきちんとされている



私も塾側の人間なのでこういう投稿をするのは少しためらいましたが、塾に行っても成績が上がらないという声は非常に多く、私なりの見解をお伝えしたかったので勇気を出して書きました。

塾関係者の方へ：決して他塾を批判したくて書いているわけではございません。もし皆様の塾でも同じ悩みを抱えているようであれば何かの参考にしていただければ幸いです。さて、前置きが長くなりましたが、ひとつひとつ詳しく説明しますね。

①指導計画がアルバイト講師任せになっている

これは大手の個別指導塾では割と多いと思います。それでも校舎の責任者が講師たちにきちんと指導しているところはまだよいですが、責任者が計画づくりの素人の場合は最悪です。優秀な講師に当たればよし、そうでなければ悲惨な結果になるでしょう。

新卒の社員があてがわれているような塾や、校舎の責任者がころころと変わるところは要注意です。

②復習中心の塾

保護者の希望で補習中心のカリキュラムを組むケースもありますが、塾の方針であれば注意が必要です。もちろん復習は必要なことなのですが、それがずっと続いているようだといつまでたっても成績は上がらないかもしれません。理由は学校の授業の追いかけになっってしまうと、週1回の塾の授業では4時限分くらいある学校の授業の復習などできないからです。理想的には、「塾が予習→学校の授業が復習」の流れがキープできることが望ましいでしょう。

③教材のレベルがあっていない

学校の授業についていけるよう希望しているのに、学校で習わないような難度の高い問題ばかり掲載されたテキストが使われているなど。また、結構広く流通している大手個別塾が開発した塾専用教材に、成績中間層のみを対象としたテキストがあります。これは、

中学校の定期テストで、30点～40点くらいの子を60点程度に引き上げることに特化した教材で、よくできた教材なのですが、成績上位層の子たちには全く物足りない教材だと思います。バリエーションが少なく高難易度の問題はバッサリと切り捨てられているからです。

④講師の採用基準が低い

講師の採用に苦勞していて採用基準が低い場合、基本その塾で使っている教材の解説文が読めればよしとして採用されている場合があります。生徒の「わからない」に気づけないので適切な対応ができません。

⑤無計画な塾

リアクション型の塾のことです。その時の「わからない」に対応するだけで良しとしています。最近はそういう塾は生き残れないので見かけなくなりましたが、通われている塾がそうであれば要注意です。

⑥学校の進捗と塾の進捗があっていない

これも定期テスト対策で塾に通われている場合、生徒のテスト日程をきちんと把握していて、それに対しての対策をしてくれているかが重要です。終わったテストの範囲を学習しているなどであれば要注意です。

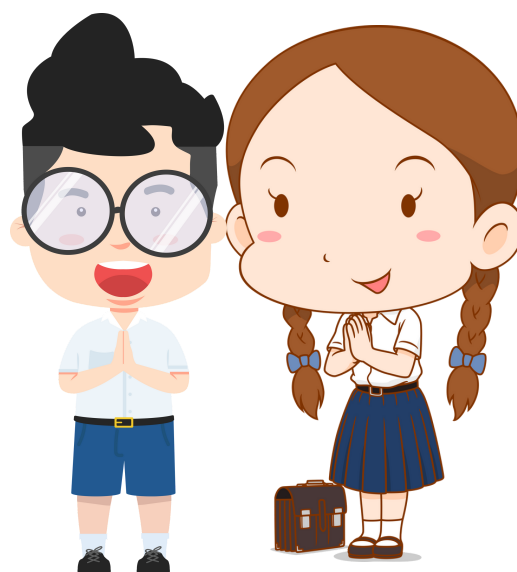
長々書きましたが、これらは塾側の問題によって成績が上がらないケースについての私なりの考え方です。ただし子供の成績が上がらないのは塾側だけの責任ではなく、その子自身の取り組み方や、学習意欲、ご家庭の学習環境、もっと言えば学校の先生や教室の環境なども影響します。塾に通っているけど成績が上がらないことの責任を全部塾側に押し付けるのではなく、子供の学習環境全体をよく観察し、一つ一つ問題点について改善していかななくてはなりません。そういう相談を気兼ねなくできる塾がよい塾だと私は考えます。

[目次に戻る](#)

聞きたいけど聞けない！

定期テストで 400点以上 とる方法

成績の良い子たちはじ
つはこうやっていた！
英語・数学・国語・
理科・社会



学校のワークはふだん
から復習で使っている
よ。



そうそう、休み時間に
チャチャッと、その日
に勉強した範囲は1回
解いておくよ。



へ～、休み時間
に・・・



テスト範囲が
発表されたときには
解き直しに
入れるの。



数学や英語をそうして
おけば、理科社会を
勉強する余裕ができる
からね。



そ、そうなん
だ・・・



理科とか社会は
教科書を見るより、
授業中のノートを確認
することの方が
多いかな。



だね。自分で授業中に
まとめたもののほうが
探したいところすぐ見つ
かるし。



の、のーと

・・・

とってたっけ・・・



国語は漢字の暗記に時間取られたくないから、漢字もコツコツやってくよ。



うん。あと、先生が黒板には書いていないけど、話したことで重要そうなことは一応メモってるかな。



え？
せ、先生の言ったことって・・・
なんだっけ・・・



努力と効率化

これらはどれも私の塾の生徒たちの中で実際に400点以上取る子たちがそれぞれ実践したことです。共通しているのは、実践している子はそうすることを当たり前だと思っています。テスト勉強で苦勞している子たちの多くは、普段何もせず、テスト前だけ頑張ろうとしています。それだと、よほどの秀才でないとうまくはいかないと思います。

前提としては授業きちんと聞くことなのですが、これができない理由として、授業を聞いても解らない、わからないから違うことに気持ちが向いてしまう。のような子が多いようです。だからこそ予習が重要になってくるのです。塾での予習であれ、自学の予習であれ、あらかじめ取り組んでおくことで、学校の授業の理解度は格段に上がります。わかるようになると自然と耳にも入ってきて授業が楽しく感じるようになるはずです。自分が天才秀才だと思う人以外は、予習に取り組んでみませんか？はじめは苦勞するかもしれませんが、継続していけば必ず変化を感じ取れるようになると思います。

もう一つ注目してほしいのは、成績の良い子たちは学習が非常に効率的に行われているのです。たとえば学校のワークを休み時間にやってしまう子に言わせると、家で勉強あまりしたくないからできることは学校で済ませたいという言い分でした。教科書よりもの自分がとったノートを見返す勉強方法も、テストに出そうなところを教科書から探すよりも、すでに自分がまとめたノートから探すほうが効率的だからです。そこで解決しない場合のみ教科書を読むのです。この子たちだって楽がしたいのです。そして、彼らはその方法が一番楽だと思うからそれを実践しているのです。めんどくさがり屋のほうが成績が伸びるといわれているのはこのような理由からです。すべてをまねする必要はないですが、書かれていることで何かのヒントになることがあるのなら、ぜひ真似してみてくださいね。

[目次に戻る](#)

遠まわりしない 勉強方法

最短ルートを進もう！

暗記
苦手克服
学習姿勢
受験対策



暗記

遠回り

最短ルート

紙に書いて覚える

テストを繰り返して覚える

毎日少しずつだけ
完璧に覚えるまでやる

毎日できるだけ沢
山覚えるけど完璧
は求めない

紙に何回も書いて覚える方法はただの作業になりやすく、書く時間も含めると効率の良いやり方とは言えない。

テストを繰り返しながら 覚えていないものだけ繰り返す

方が効率良く覚えられる。

1日10個ずつ完璧に覚える



1日100個ずつ6～7割程度覚える



苦手克服

遠回り

良いといわれる参考書を次々とこなしていく

1回の学習時間をできるだけ長くとする

最短ルート

1冊の参考書を完璧に仕上げるまでやり続ける

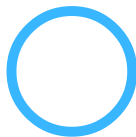
短い時間だとしても繰り返し何度も反復する

沢山の問題集をやることで満足してしまうと、身についた気にはなるが、実は成果があまりないことも多い。

1冊の問題集（参考書）を 繰り返し何度も取り組み

きちんとその1冊を卒業してから次に行くことが大切。

1教科につき1日6時間×2日（週） 

1教科につき1日2時間×6日（週） 

学習姿勢

遠回り

聞こえの良い勉強
方法にすぐ飛びつ
く

焦りやプライドに
振り回され空回り
する

最短ルート

地道な努力をコツ
コツ積み上げる

勝つために必要な
ものについて冷静
に考える

巷に溢れているHOW TOものを信じて、成果が出る前に次から次へに乗り換えていくが、学習そのものは積み上がっていない。

あまり聞こえの良いものには手を出さずやり方をひとつ決めたら成果が出るまで続ける。

東大式など、名前だけで選んだ勉強方法 

ゴールまでのプランを立てたら冷静に進捗管理していく 

受験対策

遠回り

全範囲、全問題を
均等に勉強する

難度の高い問題に
こだわりすぎる

最短ルート

まず志望校の過去
問から始め、傾向
を自分で分析する

基礎問題と標準レ
ベルの問題は確実
にできるようにす
る

受験対策のコツは完璧を求めないこと。100点を取る必要はありません。過去の合格点から自分が合格するために攻略すべき問題を出題頻度と難度別に分類し、出題頻度が高く難度の低い問題から始める。

模試の正答率60%以上の問題が解けない。正答率5%以下の問題にこだわる



正答率40%以上の問題は必ず解けるようにする



“最短”だからといって短いわけではない

私の教室に通う受験生たちを見ていて、伸びていく子たちとそうではない子たちの違いは大体共通しています。伸びていく子は、目標に向かって努力できて、結果として非常に効率の良い学習をしています。一方伸び悩む子は、楽をしようとしてかえって遠回りをしている場合が多いと感じます。

楽をしようとすることは悪くないのですが、努力と効率を天秤にかけながら、バランスが取れているかを全く考えず、ただ作業のように勉強していたり、東大生がみんなやっていたとか、ネーミングだけに釣られてノウハウを真似した結果、自分には合わないとかから次へと方法だけを真似していくようなやり方は本当に意味がないと思います。そして、そういう子たちは、私たちの助言に全く耳を傾けようとしません。正直なところ方法などどうでもよく、この学習はどんな目的、目標で行っているのかを考えれば良いだけなのです。

例えば英語長文を読めるようになるためであれば、まず文中の単語熟語がわからなければ文法などどれだけやっても意味がないので、単語を最優先で覚える必要があります。しかし、成果が上がらない子たちは「先生、ネクステ何周やれば良いですか？」などと聞いてくるから、その前に基礎的な単語を最低800は覚えてくれという指示を出すのだが、面倒くさがって全くやらない。そしてそのままどんどん時間だけが過ぎていき、いつまで経っても長文が読めないまま、入試本番を迎えてしまいます。

結局のところ、最短ルートとは、日々コツコツ必要なことを積み重ねていくことなのです。

[目次に戻る](#)

失敗をはねのけ
成功を掴む
方法

その1

だれかの失敗（成功） から学ぶ

大抵のことはすでに誰かが経験済みです。つまり私たちは本や他者から、失敗も成功も学ぶことができます。

その2

失敗を恥ずかしい ことと思わない

失敗は痛みを伴いますが貴重な体験であり、後に成功につながることも多いのです。

その3

小さな失敗は 積極的にしよう

リスクが小さければ失敗を覚悟して挑戦してみよう。

その4

自分で決断し 結果に責任をもつ

成功につながる確率が上がる。

その5

家族や友人を大切に して助言を求める

自分を大切に思ってくれている人の
言葉は宝物だと思え。

応援すべきは子供の夢 親の理想ではない

最近の子どもたちを見ていて強く思うことは、間違えたり、失敗することを恥ずかしいことだと思っていることです。授業をしていても、自信がないと「多分間違えているから言いたくありません」などと、なかなか答えを発表してくれません。我々からしたら、どう間違えたのか知りたいですし、生徒側もそこから何が足りなかったかを気づくことができるので、とても大切なことだと思っています。子どもたちをこのようなマインドから変えていくには、まず私たち親が、大人が子供たちの失敗に対して寛容になり、社会ももっと失敗した人たちに対して寛容になれるよう変わっていかなくてはならないと思います。私たちが変われば、その背中を見ている子供たちも変わっていくでしょう。本当に恥ずかしいことは、嘘をつくことや自分を他者よりも優れていると思うこと。

謙遜な心は人を成長させ、他者を思いやる心、許す心、愛する気持ちを育ててくれるでしょう。そしてそういう選択をしていく事で、結果としてより豊かでより良い人生、成功する人になれるのではないかと思います。

第1部終了 後編にこうご期待！

最後までお読みいただき、ありがとうございます！

もっと知りたい！

スタディ@Homeについて興味がある！

という方は、ぜひお気軽にメッセージください。

皆様からのご連絡をお待ちしております！

<https://jukuchoh.com/online>

MAIL : online-study@gostudy.jp

LINE : <https://lin.ee/J99XI7U>

Instagram : <https://www.instagram.com/jukuchoh/>

ご紹介のページ

3つの約束

1. やり方に迷わない！勉強方法をコーチング
2. リアルタイムで質問できる！わからないところは授業内で解決
3. やるべきことに悩まない！毎週プロのコーチが最適化された学習計画を更新

スタディ@Homeはどんな塾？



Zoomを使ってオンラインで授業に参加



月額3,300円（税込）／週1回 1回の授業時間60分から



小学4年生から高校受験をする中3生までが対象



子供の自ら学ぼうとする力を引き出すことを大切に考えている



勉強のやり方・計画の立て方・ノートの書き方指導をしてくれる



保護者様の悩みに寄り添う学習カウンセリングが受けられる





小学生のコース

公立中学校進学コース

復習と先取り学習を徹底的
に反復して中学進学への不
安をなくします。

中学生のコース

成績向上コース（中1・中2）

苦手克服、基礎学力の向上を達成し、定期テストで結果を出したい方向けのコースです。

中学生のコース

高校受験必勝コース（中3生）

志望校に合格するため、内申対策、模試対策、過去問演習など、あらゆる準備をお手伝いいたします。

学習の進め方

◆計画をたてる



1週間単位で生徒と一緒に学習計画を更新していきます。

授業以外の家庭学習では、読む力、理解する力をつけるため、できるところは自学で進めてもらいます。勉強が受け身になりすぎないためにもとても重要なことだと考えています。

◆読み取る・考える



簡潔な講義のあと問題を解いてもらいます。講師は生徒の学習の様子を注意深く観察し、必要に応じて解法のヒントを与えます。教えすぎないことがポイントで、できる限り生徒が自力でできるよう導きます。

◆学ぶ意欲



重要なポイントや、難度の高い問題は必ず講師が授業内で解説や質問対応を行いますが、一番の目的は教えることではなく、生徒が自分で気づくこと、学ぶ方法や力を身につけることだとの考えに基づいて指導していきます。

成果の一例

小4：算数苦手で入塾

徹底した基礎の反復学習で苦手を克服。そのまま高校受験まで在籍し、

偏差値60後半の高校に合格

小5：中学進学を見据えて入塾

多数の生徒が**学年1位を獲得！**

(最高で同時に4名在籍)

小6：急遽中学受験をすることになり入塾

志望校選びからお手伝いし、

見事**大学付属の中学校に合格！**

逆転合格！

中1：他塾で成果が出ず入塾

1学期（他塾）数学30点台

2学期（入塾後）**76点**

（平均点プラス10点）を達成！

中2：学年末テスト数学0点で入塾

中3の1学期中間テストで**56点**

（0点から56点アップ！）

無事志望校（公立）に合格！

中3：受験直前に入塾

他塾に通っていたが志望校判定Eで冬に入塾。模試の結果を細かく分析して対策をし、**無事第一志望校（偏差値67）に合格！**



料金表

オンライン授業

週1回	60分×1	3,300円
週2回	60分×2	6,600円
週3回	60分×3	9,900円
週4回	60分×4	13,200円
週5回	60分×5	16,500円

その他オプション費用

◇オンライン個別指導
◇オンライン学習相談
3,300円/回 30分から
テキスト代
2,750円（年間）

よくあるご質問

Q:授業は映像を視聴するのですか？

A:いいえ、担当講師が直接指導します。
オーディオや映像を用いることもありますが、それらも講師の指示のもと行われます。

Q:クラスの人数は何人ですか？

A:現在実施しているクラスは、5人から
10名程度です。

よくあるご質問

Q:お休みしたときの振替はどうなりますか？

A:振替授業はおこなっておりませんが、その週の学習計画をお送りして取り組んでいただきます。

Q:1対1の指導をしてもらえますか？

A:通常のクラスではお受けしておりませんが、有料オプションで1対1の指導を30分単位でお受けいただけます。

よくあるご質問

Q:学習相談はできますか？

A:初回の学習相談は無料でご提供しております。2回目以降は有料オプションで30分単位でご提供しております。お子様の学習面、進路相談などなんでもご相談いただけます。

Q:テキストを持ち込んでの指導をしてもらえますか？

A:通常のクラスのテキストはこちらで準備したもののみとなっております。

よくあるご質問



Q

Q: 中学受験には対応していますか？

A: 申し訳ございません、現在対応に向けて準備中ですので、整い次第お知らせいたします。

Q: 高校受験には対応できますか？

A: 公立・私立高校標準レベルに対応しております。

&

A

子育て、子どもの勉強についてのお悩みに役立つヒントの寄せ集め

著者：jukuchoh

<https://jukuchoh.com/online>

[目次に戻る](#)